

テクトロニクスが、 新製品 Intel® Xeon® プロセッサの PCIe 3.0 統合開発に貢献

インテルの新製品高性能プラットフォームの計測サプライヤとして、
PCIe 3.0 の PHY からプロトコル・レイヤまでをサポート

[2012年3月12日 米国オレゴン州ビーバートン発]

テクトロニクスは、インテルの新製品である Intel® Xeon® プロセッサ E5-2600 ファミリ(コード名: Romley)の PCI Express (PCIe)エコシステムのテスト/検証における、インテルへのサポートの詳細を発表しました。高性能サーバ/データ・センタ向けのアプリケーションである新世代プラットフォームは、3月6日に開催されたインテルのグローバル発表会 (<http://newsroom.intel.com/docs/DOC-2677>) で公式に発表されました。

インテルの Xeon プロセッサ E5-2600 ファミリは、PCIe 3.0 を統合した、業界初のサーバ用プロセッサです。I/O レイテンシを最大 30%も低減し、I/O 帯域を最大で 2 倍も改善しています。統合された I/O 機能開発のサポートで使用されたテクトロニクスの製品は、MSO/DSA/DPO70000 シリーズ・[オシロスコープ](#)、TLA7SA16 型、TLA7SA08 型ロジック・プロトコル・アナライザ・モジュール、TLA7000 シリーズ・[ロジック・アナライザ](#)、BERTScope® [ビット・エラー・レート・アナライザ](#) です。

公式の発表会以前にテクトロニクスは、Intel Developer's Forum、PCI-SIG 開催のイベントを含む、数多くのイベントにおいて、100 以上の Xeon プロセッサ E5-2600 ファミリの PCIe システム、カードのテストに深く関わり、成功させてきました。

テクトロニクス、オシロスコープ事業部のジェネラル・マネージャであるロイ・シーゲル (Roy Siegel) は、次のように述べています。「テクトロニクスは、ごく初期の段階から、インテルの新しい Xeon プロセッサ E5-2600 ファミリ・プラットフォームのテスト/検証のためのテスト機器、そのための専門知識など、積極的にサポートしてきました。これにより、インテルの Xeon プロセッサ E5-2600 ファミリを利用するエン



ジニアは、優れた PCIe 3.0 ソリューションにより、PHY からプロトコル・レイヤまでの詳細解析が可能になります」

インテルの開発チームは、Intel Xeon プロセッサ E5-2600 ファミリの I/O インタフェースの初期半導体検証のプロトコル・テスト機器メーカーとしてテクトニクスを選定しました。これにより、詳細な検証が可能になりました。今では、OEM/ODM での使用も可能になっています。前の世代に比べてデータ・レートは高速になり、I/O 帯域も改善されているため、PCIe 3.0 仕様では物理レイヤ、プロトコル・レイヤの両方で新たな複雑さ、テストでの問題が発生しています。今回発表のソリューションは、これらの問題解決に効果を発揮します。

インテル、テクノロジー・イニシアチブ・ディレクターの Jim Pappas 氏は、次のように述べています。「新しいプラットフォームの PCIe 3.0 では、テスト／計測メーカーからのサポートが非常に重要になります。今回のように、I/O 性能やスケーラビリティが大幅に改善された新しい技術ではなおさらです。当社との長年にわたる成功例、常に業界をリードする牽引力など、この戦略構想においてテクトロニクスは理想的なテスト／計測メーカーです」

包括的な PCIe 3.0 テスト・ソリューション

世界最高の 100GS/s のオーバーサンプリング性能を持った MSO/DSA/DPO70000 シリーズ・オシロスコープには、PCIe 3.0 のテスト問題を解決する優れた性能と信号忠実度があります。

MSO/DSA/DPO70000 シリーズの Opt. PCE3 は PCIe 設計の解析、検証が迅速に実行でき、デバイスのプリコンプライアンスを確認し、デバイスの特性評価、デバッグを 1 つのソフトウェアで実行することができます。

シリアル・データ・リンク解析ソフトウェアは、チャンネルのデコンボリューション、コンボリューション、レシーバのイコライゼーションが行えます。DPOJET ジッタ／アイ・ダイアグラム解析ソフトウェアは、ジッタ、アイ・ダイアグラム、パラメータ・テストが実行できます。さらに、P7520 型 TriMode™ 差動プローブは、コモンモード測定を含む、チップ間リンクの検証、デバッグに使用できます。

これらのツールを TLA7SA16 型、TLA7SA08 型ロジック・プロトコル・アナライザ・モジュールと TLA7000 シリーズ・ロジック・アナライザと組み合わせることにより、PCIe 3.0 物理レイヤ、プロトコル・レイヤの優



れた観測ツールとなります。2011年5月、TLA7SAシリーズはTest & Measurement World誌の2011年 Best in Test Award を、バス・アナライザ部門で受賞しました。

レシーバでは、[BERTScope BSA85C型](#)を使用した、PCI Express 3.0 レシーバ・テストの MOI (Method Of Implementation) を提供しています。レシーバ・テストの難しいポイントは、デバイスをループバックに入れ、設定し、必要なストレス／プリエンファシスに校正し、ジッタ・トレランス・テストを実行することであり、MOI に記載されています。

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界22カ国で事業を展開しています。詳しくはウェブサイト(www.tektronix.com/ja)をご覧ください。

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先：
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話：03(6714)3097 Fax:03(6714)3667
email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクス、BERTScope は、Tektronix, Inc.の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。